

令和7年3月6日

## ベトナム官民合同委員会結果概要

日時：2025年2月24日(月) 越時間 09:30-12:00

場所：Saigon Hi-Tech Park Training Center (SHTP-TC/サイゴンハイテクパーク訓練センター)

参加者数：39名

政府(2)： 越 SHTP-TC(7名)  
日 厚生労働省(4名)

企業(12)： 越(14名)

証書受領者(11)：セミナー修了者、トライアル合格者

有識者(1)： SESPP(Skills Evaluation System Promotion Program) 事務局技術顧問

事務局(1)： JTB 霞が関事業部2名 (別途、日越通訳1人)

### 1. 今年度の成果(SESPP 事務局)

職業教育訓練総局(DEVT)による海外 ODA を受ける承認手続きを完了することが出来なかったため、南部地域の評価者、大学等の協力のもと研修を実施した。

・機械検査2級 技能評価技法研修 SEM/技能評価トライアル SET  
10月18日～22日、Don Nai University にて実施。

SEM 受講者6名(6名修了)/SET 評価者11名、受検者13名、合格者1名

・シーケンス制御2級 技能評価技法研修 SEM/技能評価トライアル SET  
12月23日～27日、Nguyen Tat Thanh University にて実施。

SEM 受講者6名(6名修了)/SET 評価者6名、受検者9名、合格者3名

### 2. 次年度実施に向けた提案(厚生労働省)

#### ① SESPP 事業の最終目標：

技能評価システム(技能競技大会・技能検定)を構築することにより、技能労働者の育成及び能力向上を図る

#### ② 技能検定の目標/活動

・目標・・・SESPP 協力職種の社内検定・業界検定の構築  
・活動・・・2024年事業のフォローアップ(セミナー、技能評価トライアル、技能評価者認定)

#### ③ 2025年度の事業実施案を提示

・技能検定  
2024年度事業のフォローアップ(機械検査2級 SET/SAC、シーケンス制御2級 SET/SAC)  
必要に応じ、新たな職種の社内検定・業界検定の構築への協力(CAD 製図?)

### 3. 官民合同委員会での主な意見

#### (1) ベトナム南部地域における本事業の成果について

・日本での2級の合格率は29%で合格はなかなか難しく、本年度に研修で実施した2級の機械検査及びシーケンス制御の技能評価トライアル(SET)で、ベトナムで合格者がでていたことは素晴らしいことである。

(厚生労働省・高村海外協力室長)

## (2) 現地機関・現地企業との意見交換

- ・技術の発展は早く、機械検査も現場では DX をとりいれている。例えば測定したデータを Bluetooth でパソコンに送ったりしており、生産性の向上につながっている。(MITSUTOYO・Nguyen Quoc Han 氏)
- ・日本の機械検査の技能検定は、基礎を学んでいただくことを目的としており、デジタルは取り入れていない。測定結果を Bluetooth で飛ばすということは、ヒューマンエラーをなくすというメリットがあり、日本の技能検定でも取り入れるべき点も有るかも知れないが、現状は上記の理由で現在実施の方法で行っている。

(厚生労働省・内野海外協力推進官)

- ・技能評価トライアルで受検者が合格した場合、社内の教育者になることはできる。社内育成は会社ごとに異なる点があるので、社内の人材が実施するのが相応しい。

しかし、技能検定の場合、客観的に評価をすることが必要なので、SESPP で認定された評価者が実施する必要がある。

技能スキルが上がると、機械の損傷が少なくなり、生産性が上がる。測定の精度が上がれば品質も高くなる。

(SHTP-TC・Do Tan Khoa 氏)

## 3. 機械検査 2 級、シーケンス制御 2 級の SEM 修了者及び SET 受検合格者への証書授与

- ・厚生労働省・高村海外協力室長より授与。

## 4. まとめ

- ・SHTP-TC としては、2025 年度の SESPP 事業の成功のために協力していきたいと考える。
- 継続中の機械検査 2 級、シーケンス制御 2 級に加え、提案のあった機械製図(CAD 作業)も新規で実施したい。(SHTP-TC・Hoang Anh 副所長)

以上、